

## 21.9.5 「KT師の重賞本命と見解」

### 小倉 2 歳 S

父欧州型の期待値が高いレース。ただし今年は欧州型が前走惨敗のシュンメキラリのみ。母父欧州の名血を重視。

本命はブレスレスリー。

母父は欧州型でオセアニアの名血コマンズ。欧州指向のスプリント戦では超良血。

欧州型が走りやすいのはタフなレースのため短縮も有利。

前走逃げたので外枠の方が乗りやすいでしょう。

インプロバイザーは母が芝スプリント重賞を複数勝利。

当コースの重賞も優勝。

この時期の 2 歳重賞は速い流れの未勝利戦を経験しているのも有利。

### 新潟記念

2 年連続で 1、2 着はキングマンボ系とサンデー系の組み合わせのレース。

ラインバックは母父が当レースに強いキングカメハメハ。

父がディープインパクト。

昨年の 1、2 着馬も父と母父はディープインパクトとキングカメハメハの組み合わせ。

管理する友道厩舎は新潟芝 2000m 重賞で 6 勝。

新潟芝 2000m 重賞勝ち馬を最も多く育て上げた厩舎。

昨年の勝ち馬ブラヴァスも友道厩舎。

パーティアーモは父がキングマンボ系のワークフォース。

重厚な血統なので母系はスピード型が望ましいですが、

母のリビアーモは芝の OP クラスの芝 1400m を勝っている馬。

サクラハゴロモの一族。

同馬の仔にサクラバクシンオー。ミッキードリーム、アルフレード、フィリアプーラなど、

JRA の芝重賞で優秀な実績を収めている牝系。

母父はサンデー系のアドマイヤベガ。キングマンボとサンデー系の配合馬。

ザダルの母父レモンドロップキッドもキングマンボ系。

父ディープ系。昨年の 1、2 着馬もディープ系とキングマンボ系の組み合わせ。

キングマンボ系の上位独占に期待します。